

**令和6年度 第6回小児治験ネットワーク中央治験審査委員会
会議の記録の概要**

開催日時	令和6年9月17日（火）14：00～15：38
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 教育研修棟 会議室
出席委員	鈴木 康之、小崎 里華、赤羽 三貴、嶋田 せつ子、三浦 大、柳町 昌克、掛江 直子、 村井 清人、田原 真理、岩田 敏、高橋 尚人、赤羽根 秀宜、荻谷 夏子 ※但し、当該治験に関係のある委員は審議及び採決に参加しない。

●議題及び審議結果を含む主な議論の概要

1. 新規治験の審査

1)

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象として、JR-142の週1回投与とグロウジェクトの連日投与とを比較する第Ⅲ相臨床試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	4施設		
審議事項	〔新規審査〕 治験責任医師（代表者）から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	<u>修正の上で承認</u>		

2. 治験継続の審議

※)〔安全性情報〕の「当該治験薬で発生した重篤な有害事象」には個別症例報告、年次報告（治験安全性最新報告概要）、研究報告、措置報告、使用上の注意改訂のお知らせを含む。

1)

成分記号	NNC0195-0092	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした NNC0195-0092 の週1回投与における有効性及び安全性の検討		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	4施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審査結果	<u>承認</u>		

2)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の長期第Ⅲ相試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

3)

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	成長ホルモン分泌不全性低身長症患児を対象として、somapacitan の週 1 回投与の有効性及び安全性を 1 日 1 回投与の Norditropin® と比較検討する		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	10 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

4)

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	2歳又はそれ以上の年齢においても成長の catch-up がみられなかった Smallfor Gestational Age 性低身長症患児を対象として、somapacitan の週 1 回投与の有効性及び安全性を 1 日 1 回投与の Norditropin® と比較検討する用量設定試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

5)

成分記号	0HB-607	開発相	第Ⅱb相
治験課題名	株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による早産児を対象とした 0HB-607 の第 2b 相比較試験		

治験依頼者	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD
治験実施施設	2 施設
審議事項	[治験に関する変更] ・ 同意説明文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

6)

成分記号	JR-141	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	JR-141 のムコ多糖症 II 型患者を対象とした継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	< 報告 > ・ 治験実施計画書別冊		

7)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・ 治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

8)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による全身型若年性特発性関節炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・ 治験参加カード ・ 治験の費用の負担 (被験者への支払) に関する文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

9)

成分記号	ALXN1210	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植 (HSCT) 後に血栓性微小血管症 (TMA) を呈する患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

10)

成分記号	Lonapegsomatropin	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ICON クリニカルリサーチ合同会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) ICON クリニカルリサーチ合同会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

11)

成分記号	CP-690, 550	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象とした CP-690, 550 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

12)

成分記号	JR-141	開発相	第Ⅳ相
治験課題名	ムコ多糖症 II 型患者を対象としたイズカーゴの製造販売後臨床試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		

治験実施施設	6 施設
審議事項	<p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 責任医師の変更 ・ 分担医師の変更 ・ 同意説明文書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製造販売後臨床試験実施計画書別冊
審議結果	承認

13)

成分記号	Cx601	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	クローン病を伴う小児患者の肛門周囲複雑瘻孔の治療における darvadstrocel の有効性及び安全性を、24 週間及び最長 52 週間の継続観察期にわたり検討する第 3 相多施設共同非盲検試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

14)

成分記号	RPC1063	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎小児患者を対象とした RPC1063 の第Ⅱ/Ⅲ相試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験薬概要書 ・ 同意説明文書、アセント文書 ・ 治験実施計画書別紙 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

15)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人の成人及び青年の好酸球性胃腸炎患者を対象とした CC-93538 の有効性及び安全性を評価する第 3 相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、導入・維持試験		

治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
治験実施施設	1 施設
審議事項	<報告> ・ 治験実施計画書 Administrative Letter

16)

成分記号	NN8640	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Small for Gestational Age 性低身長症、ターナー症候群における低身長、ヌーナン症候群における低身長又は特発性低身長症の患児を対象として、週 1 回投与のソマプシタンの効果及び安全性を 1 日 1 回投与のノルディトロピン®と比較し、ソマプシタンの長期安全性を評価するバスケット試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	9 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

17)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有する又は保有しない 12 歳未満の小児血友病 A 又は B 患者を対象とした concizumab による予防治療の有効性、安全性及び薬物動態を検討する非盲検試験 (NN7415-4616)		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・ 治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

18)

成分記号	ABT-494 (Upadacitinib)	開発相	第 I 相
治験課題名	アッヴィ合同会社の依頼による ABT-494 (Upadacitinib) の第 I 相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		

審議結果	承認
------	----

19)

成分記号	BAX602	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	バクスター株式会社の依頼による小児先天性心疾患患者を対象とした BAX602 の安全性及び有効性に関する試験		
治験依頼者	バクスター・ジャパン株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	< 報告 > ・ 治験終了報告書		

20)

成分記号	GWP42003-P	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	(治験国内管理人) IQVIA サービスズ ジャパン合同会社の依頼によるレノックス・ガストー症候群、ドラベ症候群または結節性硬化症患者を対象としたカンナビジオール経口液剤 (GWP42003-P) の第3相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) IQVIA サービスズ ジャパン合同会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・ 治験薬概要書 ・ 患者さま (介護者さま) へのお願い ・ AESI の定義に関するお知らせ ・ 同意説明文書、治験参加カード [重篤な有害事象等] ・ SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

21)

成分記号	DRB436 / TMT212	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 のロールオーバー試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [重篤な有害事象等] ・ SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		

審議結果	承認
------	----

22)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の小児血友病患者を対象とした marstacimab 定期投与第3相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

23)

成分記号	CTL019	開発相	第Ⅲ相 b
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CTL019 の第Ⅲ相 b 試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	5施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

24)

成分記号	FYU-981	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	痛風を含む高尿酸血症の小児患者を対象とした FYU-981 の長期継続投与試験		
治験依頼者	株式会社富士薬品		
治験実施施設	1施設		
審議事項	<報告> ・治験実施計画書別紙		

25)

成分記号	SPJ-101CA	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	新規発症高リスク神経芽腫の維持療法としての SPJ-101CA の安全性・有効性および薬物動態試験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	4施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕		

	<ul style="list-style-type: none"> ・治験薬概要書 〔モニタリング〕 ・モニタリング報告書 〔監査〕 ・監査報告書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>
審議結果	<u>承認</u>

26)

成分記号	Chronocort	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	先天性副腎過形成患者を対象とする Chronocort の長期安全性試験		
治験依頼者	(国内治験管理人) サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	<p>〔安全性情報〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>〔治験に関する変更〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験の終了について <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	<u>承認</u>		

27)

成分記号	QGE031	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による食物アレルギー患者を対象とした QGE031 の第Ⅲ相継続試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<p>< 報告 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発の中止等に関する報告書 		

28)

成分記号	nemolizumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第 III 相試験—比較/長期投与試験— (治験実施計画書番号: M525101-06)		
治験依頼者	マルホ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	<p>〔安全性情報〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>〔治験に関する変更〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同意説明文書 ・院内ポスター兼リーフレット 		

	・ 治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

29)

成分記号	Gadopiclenol	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Efficacy and safety of gadopiclenol for Magnetic Resonance Imaging (MRI) in Japanese adults and children Phase III Clinical Trial 日本人成人及び小児を対象とした磁気共鳴画像法 (MRI) における gadopiclenol の有効性及び安全性を評価する第 III 相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) シミック株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 患者様用リーフレット (被験者募集用資料) 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

30)

成分記号	ABT-494	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象としたウパダシチニブの第 III 相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・ 治験参加カード 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

31)

成分記号	AMG 785	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アムジェン株式会社の依頼による骨形成不全症の小児及び青年患者を対象とした AMG 785 の第 III 相試験		
治験依頼者	アムジェン株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

32)

成分記号	APD334 / PF-07915503	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による APD334 / PF-07915503 の第Ⅱ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> 被験者の募集手順（広告等）に関する資料 ポスター／リーフレット <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> 治験実施計画書別紙 		
審議結果	<u>承認</u>		

33)

成分記号	PF-07321332	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	重症化リスクの高い症候性の小児 COVID-19 外来患者を対象にニルマトレルビル／リトナビルの安全性、薬物動態および有効性を評価する第 2/3 相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	<u>承認</u>		

34)

成分記号	TAK-620	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による小児及び青年期の造血幹細胞移植（HSCT）患者又は固形臓器移植（SOT）患者におけるサイトメガロウイルス（CMV）感染／感染症を対象とした TAK-620 の第 3 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> 治験実施計画書別紙 		
審議結果	<u>承認</u>		

35)

成分記号	CNS7056	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	全身麻酔を施行する日本人小児手術患者を対象に CNS7056 の有効性、安全性及び薬物動態を検証するための第Ⅲ相医師主導治験(P-REMI trial)		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [モニタリング] ・モニタリング報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

36)

成分記号	JNJ-80202135	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	重度の胎児新生児溶血性疾患のリスクを有する妊娠を対象に Nipocalimab の有効性と安全性を評価する第Ⅲ相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験		
治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・同意説明文書 ・治験分担医師の変更 ・治験実施計画書 ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別冊		
審議結果	承認		

37)

成分記号	ABT-494	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性クローン病を有する小児患者を対象としたウパダシチニブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アヅヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験参加カード ・治験の費用の負担(被験者への支払)に関する文書		

	〔重篤な有害事象等〕 ・ SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

38)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の血友病治験参加者を対象とした marstacimab 非盲検延長第3相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

39)

成分記号	ABT-199/CMA-676/シタラビン/アザシチジン	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児再発急性骨髄性白血病に対してフルダラビン+シタラビン+ゲムツズマブオゾガマイシンにベネトクラクス併用の有無を検証するランダム化比較第 III 相試験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

以上